

■夏の思い出 水泳教室

7月26日から8月1日にかけて、中央・トマム水泳プールで水泳教室を開催しました。計4日間の教室で延べ31名の児童が参加し、スポーツ推進委員をはじめとした指導員の方から、バタ足や息継ぎなどの基礎から、クロールや平泳ぎ、背泳ぎなどの泳ぎ方まで、多くのことを教わりました。

最終日には、タイム記録会で自己ベストを更新した人、顔を水につけられるようになった人など、それぞれが教室の成果を出していました。夏の良い思い出になったかな？



■感謝を込めて大掃除！

7月27日、清流大学によるボランティア奉仕活動が行われ、いつもお世話になっているコミュニティプラザの清掃を実施しました。

日頃の感謝を込めて、そして住民の皆さんが気持ちよく利用できるよう、約1時間、窓ふきや調理室・和室の清掃などに汗を流しました。

■ジュニアリーダーキャンプinニニウ

公民館と北翔大学（江別市）による連携事業「占冠村ジュニアリーダーキャンプ」を8月2日から3日までの2日間、ニニウキャンプ場にて行いました。村内の小学校から5・6年生10名が参加し、北翔大学の学生4名による指導のもとテント設営や飯ごうを使った炊事体験等を通じて、キャンプの楽しさや自分で考え行動する力を学びました。

また、本事業の実施にあたり、物品の提供や運営協力など様々な方からご支援をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ

7月の駆除捕獲数は32頭で例年並みです。うち22頭が雌でした。

度々ご紹介のとおり、占冠村では被害防止、個体数調整目的のエゾシカ捕獲を、ハンター有志の協力を得て行っています。全国的にハンターの不足が叫ばれるなか、占冠村ではどうでしょうか。全国のハンター数（免許交付数）は19万人、平均約60歳、60歳以上が66%を占めています。占冠村は11名で平均約50歳、60歳以上の比率は27%です。およそ村民100人に1人で、人口比は全国の6倍です。全国的にみれば、構成はまだ良い方でしょう。

公的な捕獲に従事するハンターには、高い規範意識や協調性、豊富な技術と経験が必要です。使い方を誤れば凶器となる猟具を扱うため、厳しく人格を問われます。こうした人材を将来にわたり確保するため、占冠村では猟友会や関係機関と協力し、慎重に従事者育成を進めています。即応戦力10名以上の維持が、おおよその目標と考えています。

現下の方策として、新たに狩猟を始める方を対象とした経費補助の取組（狩猟者養成事業）があります。詳しくは村のホームページに掲載していますので、関心のある方はお問い合わせください。このほか従事者を対象とした安全講習等も実施しています。



授乳中の親子（8/14中央）

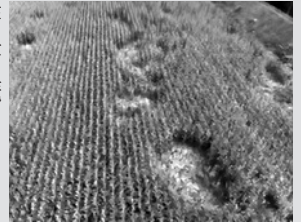
■お問い合わせ

林業振興室 電話 56-2174



ヒグマ

8月に入り、中央、占冠地区のデントコーン（飼料用トウモロコシ）圃場の少なくとも7か所で侵入、食害が始まりました。被害圃場と周辺では銃および箱わなで捕獲する態勢をとっていますが、関与する個体は多く（昨年調査で10頭以上）、被害は9月後半の収穫まで続くと思われまます。8月中旬現在の捕獲は1件、道東道占冠インター近くの被害圃場で親子でした。上空から見た被害圃場は、捕獲個体の消化管からは、トウモロコシのほか、ミヤマカタタビ、ニホンザリガニが出ました。また微量のアルミ箔片も見つかっています。



上空から見た被害圃場

た。捕獲個体の消化管からは、トウモロコシのほか、ミヤマカタタビ、ニホンザリガニが出ました。また微量のアルミ箔片も見つかっています。

悩ましい農業被害ですが、圃場に通うヒグマは用心深く、人身事故につながる可能性はむしろ低いとみえています。しかし今年には圃場での目撃事例が増え、人慣れが進んでいる恐れもあります。圃場通いは、結果として生ごみなどへ接触するリスクも高められると思われまますのでご注意ください。



林内の親子（7/14双珠別）

9月、山ではクルミ、コクワなどが実ります。早く畑から離れてもらいたいですね。

こちら駐在所



です

■秋の全国交通安全運動が実施されます

く身につけよう 命のお守り 反射材

実施期間 9月21日～9月30日の10日間

【交通事故防止のポイント】

飲酒運転は犯罪です。飲酒運転を「しない、させない、許さない」を合い言葉に、道民が一丸となり、飲酒運転根絶に取り組みましよう。

ドライバーの皆さんへ

● 夕方から夜間にかけて、歩行者や自動車の見落としや発見遅れによる交通事故を防ぐために、対向車や前車がない時は、ライトをハイビームに切り替えましよう。特に、右から横断してくる歩行者に注意ましよう。

● 車に安全な座席はありません。後部座席を含め、全ての座席でシートベルト・チャイルドシートをましよう。

歩行者の皆さんへ

● 横断前に左右をよく確認ましよう。さらに、道路中央で左を再度確認ましよう。

● 外出するときは、明るい服装や夜光反射材を身につけましよう。

■9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です！

記録が残る昭和43年以降、全国で交通事故死がゼロであった日はありません。

一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロをめざましよう。

占冠駐在所
56-2110